

2023年11月

グラフで見る和歌山県経済指標

和歌山県経済は、個人消費は緩やかに持ち直しているが
企業活動には弱さが見られる

内閣府の月例経済報告（2023年11月22日公表）において、「景気は、このところ一部に足踏みもみられるが、緩やかに回復している」との判断に引き下げられた。判断の下方修正は10か月ぶりで、設備投資やモノの消費など内需に弱さが見られる。

以下では、「全国的情勢」、「和歌山県的情勢」を主要経済指標（主に10月の値）に基づき報告する。

全国的情勢

① 需要動向に関して、「個人消費」、「公共投資」、「住宅建設」、「輸出」の判断は維持された。「設備投資」については、「持ち直しに足踏みがみられる」との判断に引き下げられた。7～9月期の国内GDP速報値において、民間企業設備投資が2四半期連続で減少している。

② 企業活動に関して、「生産」、「倒産件数」、「企業収益」、「業況判断」のいずれについても判断が維持された。

③ 雇用情勢に関しては、「改善の動きがみられる」との判断が維持された。

④ 物価に関しては、「消費者物価」が「上昇している」、「国内企業物価」については、「緩やかに下落している」との判断が維持された。

⑤ 世界経済に関しては、「一部の地域において弱さがみられるものの、持ち直している」との判断が維持された。国・地域別では、7～9月期のGDP成長率（前期比）がマイナスとなったヨーロッパ地域、英国で判断が下方修正となる一方で、生産活動や輸出に持ち直しの動きが見られた韓国、7～9月期のGDP成長率（前年同期比）が伸長した台湾では景気判断が引き上げられた。

和歌山県的情勢

① 個人消費面では、**百貨店・スーパー販売額（10月）**は、前年同月比1.0%減となり、13か月ぶりに前年を下回った。近鉄百貨店和歌山店の販売額（10月）が前年同月比6.7%減となっている（減少は10か月ぶり）。また、コンビニ販売額が前年同月比1.3%増と、増加幅が直近1年では低い水準にある。その一方で、ドラッグストア販売額は前年同月比12.8%増と高い増加幅となった。和歌山市内の消費者物価指数（10月）は高い水準で推移しており、家計の節約志向が強まっているものと考えられる。

新車販売台数（軽自動車〔乗用〕含む、10月）は、前年同月比11.1%増となり、14か月連続で前年を大きく上回った。コロナ禍前の2018年10月と比較すると7.3%減だが、その減少幅は縮小している。半導体不足の緩和により、新車の供給台数が増加しており、販売台数は持ち直しの動きにある。ただし、10月半ばから一部の国内自動車メーカーで仕入先の工場事故に伴う生産稼働停止もあり、11月の販売台数への影響が懸念される。

新設住宅着工戸数（10月）は、前年同月比19.9%増（3か月ぶりに前年を上回る）。ただし、1～10月累計での新設住宅着工戸数は前年同期比14.1%減となっており、直近10年間では最も少なくなっている。着工戸数が減少傾向にある要因としては、住宅価格の上昇が挙げられる。国土交通省「建築着工統計」によると、新築持家住宅工事費予定額（㎡単価、和歌山県）は、前年比12.2%の上昇率となっている。

② 企業活動面では、**鉱工業生産指数(9月)**は90.2で、コロナ禍前の2019年9月の105.2に比べて15ポイント低い水準にある。業種別では、はん用機械工業、鉄鋼業、化学工業などの県内主力業種で生産指数が低迷している。

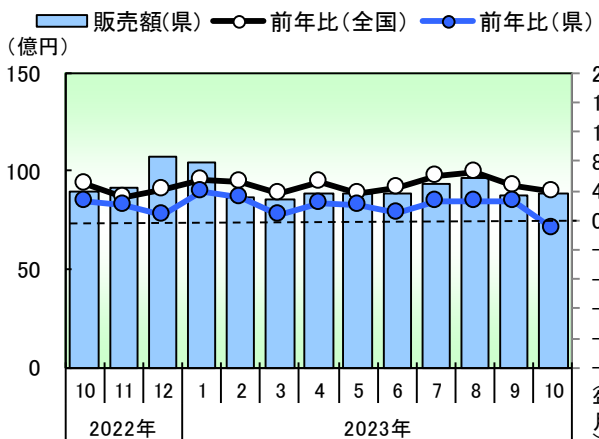
公共工事請負金額(10月)は、前年同月比5.9%増となり、2か月連続で前年を上回った。ただし、4～10月までの累計請負金額は、前年同期比7.8%減となっている。田辺市庁舎新築関連工事やすさみ串本道路関連工事など紀南エリアを中心に大型工事が見られる一方で、和歌山市エリア、紀北エリア(岩出・橋本地区)、紀中エリア(御坊・湯浅地区)では請負金額が減少傾向にある。

帝国データバンクが発表している**県内TDB景気DI(10月)**は、前月から0.7ポイント下降。製造業、建設業、卸売業、サービス業ともに、景気DIは一進一退の状況が続いている。

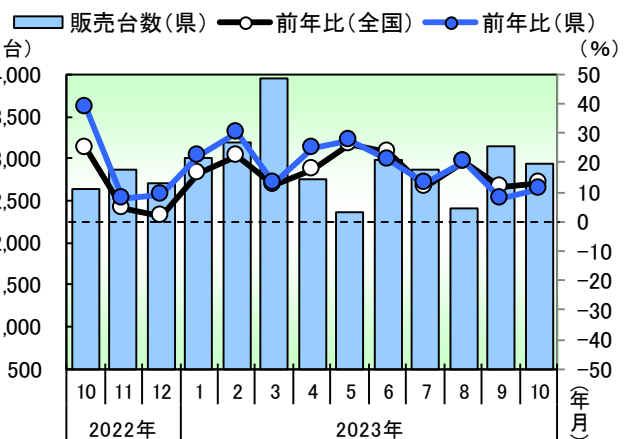
このような状況を受けて、帝国データバンクは、「物価高騰による消費マインドの低下傾向から県内景況は一進一退の状況が続く見込み」としている。

③ 雇用面については、**有効求人倍率(10月)**は、前月から0.02ポイント下降し、1.09倍。1.1倍を下回るのは2021年5月以来、1年5か月ぶり。有効求人数が減少する中、有効求職者数が2か月連続で増加した。新規求人数は減少傾向にあり、業種別では建設業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉などで減少している。その一方で、卸売業、小売業では増加傾向が見られる。経済活動の正常化に伴い、宿泊業、飲食サービス業を中心に人手不足感が強まる一方で、原材料価格等の上昇により、人材を採用できない企業が増えているものと考えられる。

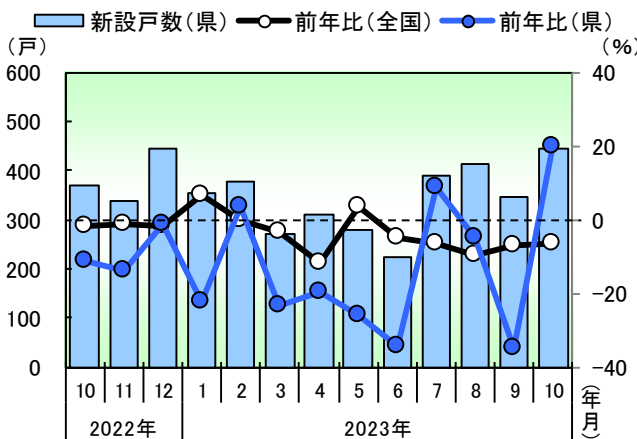
百貨店・スーパー販売額



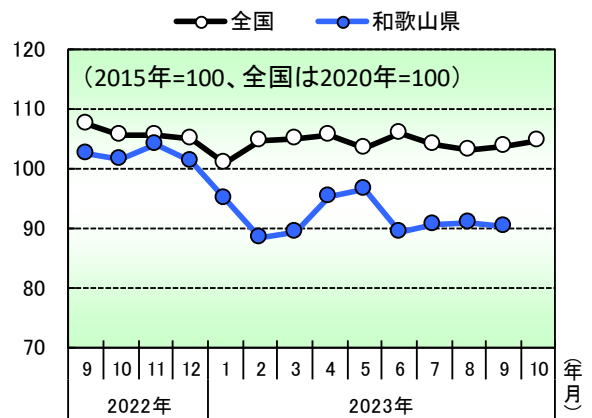
新車(登録車+軽自動車)販売台数

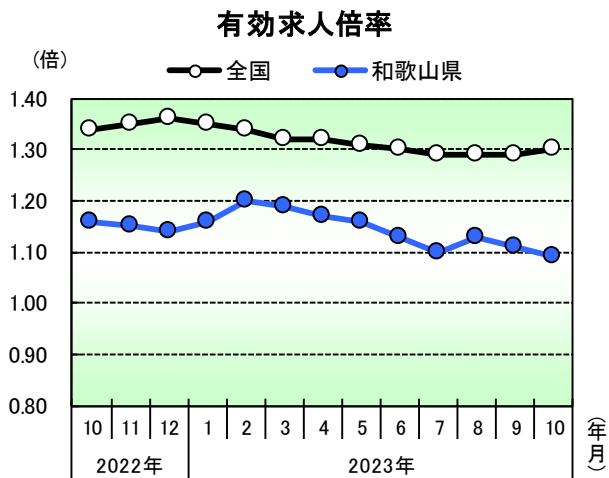
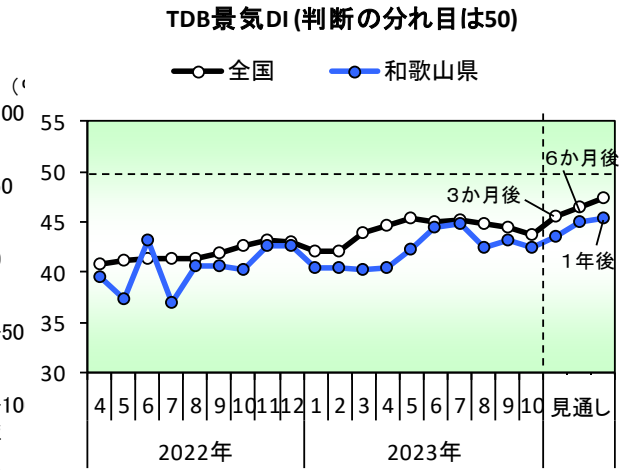
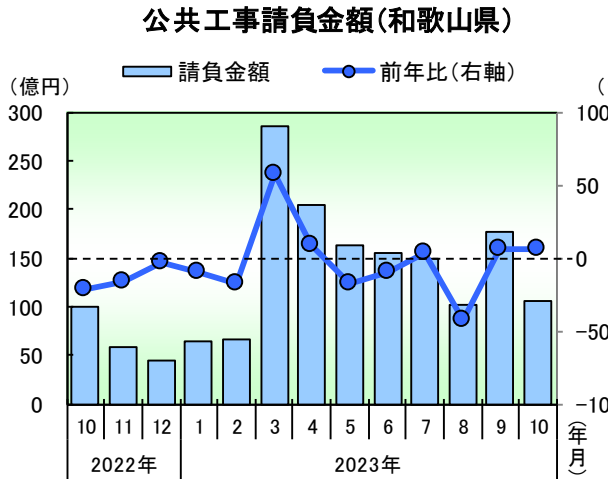
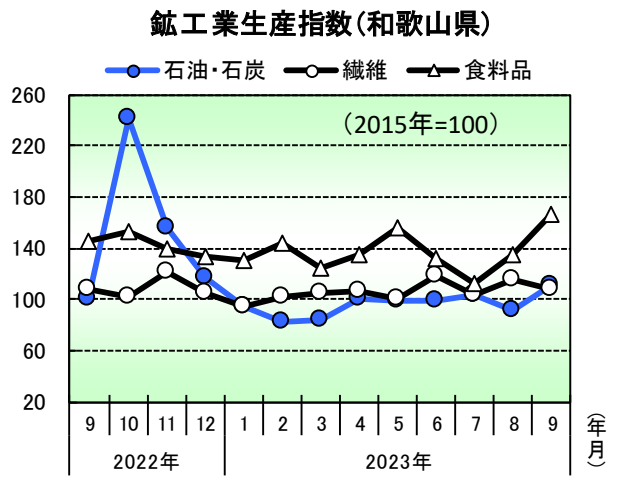
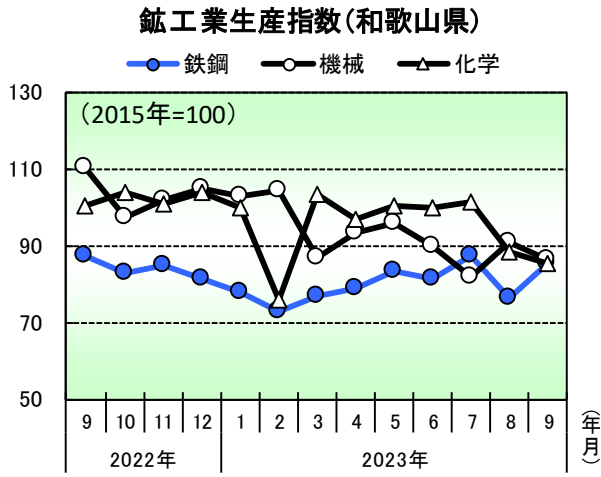


新設住宅着工戸数



鉱工業生産指数





(資料)株式会社帝国データバンク

(1)個人消費面

	百貨店・スーパー販売額			新車販売台数(*登録+軽)			新設住宅着工戸数		
	販売額 (億円)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	販売台数 (台)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	着工戸数 (戸)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)
2018年	1,211	0.0	-2.1	38,949	0.2	0.7	4,935	-2.3	8.7
2019年	1,188	-1.1	-1.9	38,733	-1.6	-0.6	5,188	-4.0	5.1
2020年	1,133	-5.4	-5.4	33,942	-11.6	-12.4	4,514	-9.9	-13.0
2021年	1,093	0.9	-3.7	32,416	-3.3	-4.5	4,591	5.0	1.7
2022年	1,090	3.8	-0.3	30,549	-7.0	-5.8	4,758	0.4	3.6
2022年9月	85.0	4.8	-1.6	2,899	21.4	27.9	531	1.1	16.2
10月	89.3	4.9	2.6	2,648	25.1	38.6	372	-1.8	-11.4
11月	92.0	3.0	2.0	2,877	4.5	7.5	338	-1.4	-13.8
12月	107.8	4.1	0.7	2,696	1.6	9.2	444	-1.7	-1.1
2023年1月	104.4	5.5	3.8	2,999	16.6	22.3	354	6.6	-22.0
2月	86.7	5.2	3.0	3,185	22.1	30.4	378	-0.3	3.8
3月	85.9	3.6	0.8	3,942	12.2	13.2	271	-3.2	-23.2
4月	88.4	5.2	2.2	2,754	17.4	25.2	312	-11.9	-19.8
5月	88.5	3.7	2.0	2,350	26.2	27.2	278	3.5	-25.9
6月	88.5	4.3	1.0	2,973	23.4	20.8	225	-4.8	-34.6
7月	93.4	5.9	2.7	2,866	11.7	12.7	390	-6.7	8.9
8月	96.1	6.5	2.6	2,410	20.2	20.4	415	-9.4	-4.8
9月	87.2	4.8	2.6	3,133	11.9	8.1	346	-6.8	-34.8
10月	88.5	4.0	-1.0	2,941	13.0	11.1	446	-6.3	19.9

(2023年12月4日に取得可能な資料より作成)

(2)企業活動面

	鉱工業生産指数(2015年=100) *全国は2020年=100								公共工事請負額		TDB 景気DI
	全国	和歌山県	鉄鋼	機械	化学	石油石炭	繊維	食料品	請負金額 (億円)	和歌山県 (前年比)	
2018年	114.6	109.2	109.5	117.9	101.2	98.1	106.1	134.7	1,487.6	15.1	
2019年	111.6	102.7	110.3	100.8	100.5	95.4	106.6	138.0	1,585.1	6.6	
2020年	100.0	88.9	81.3	85.0	92.6	76.5	105.0	119.5	1,847.2	16.5	
2021年	105.4	88.4	78.1	89.9	85.6	68.6	101.8	139.8	1,806.3	-2.2	
2022年	105.3	97.2	83.9	98.2	95.8	110.6	104.6	142.8	1,584.1	-12.3	
2022年9月	107.3	102.3	87.2	110.3	100.3	100.1	107.6	145.2	166.1	-26.9	40.6
10月	105.5	101.5	82.7	97.3	103.7	241.8	101.4	152.2	100.6	-21.2	40.3
11月	105.5	104.0	85.0	101.6	100.6	155.6	121.2	139.0	58.5	-16.1	42.7
12月	104.9	101.0	81.5	104.7	103.8	116.8	105.0	132.9	44.3	-2.3	42.6
2023年1月	100.8	94.7	77.6	102.6	99.8	93.7	93.9	129.6	65.1	-9.6	40.4
2月	104.5	88.2	72.7	104.1	75.7	82.6	102.5	144.3	65.8	-16.8	40.5
3月	104.8	89.2	76.7	86.8	103.3	84.4	105.2	124.2	285.3	57.1	40.3
4月	105.5	95.1	78.6	93.4	96.6	100.3	106.0	135.3	205.7	8.7	40.5
5月	103.2	96.5	83.5	95.8	100.2	98.7	100.2	155.2	162.9	-17.7	42.2
6月	105.7	89.1	81.5	89.7	99.6	99.4	118.4	131.5	155.3	-10.1	44.4
7月	103.8	90.4	87.4	81.8	101.4	102.7	103.3	112.4	150.4	3.5	44.8
8月	103.1	90.8	76.3	90.6	88.5	91.8	115.1	134.2	101.6	-42.5	42.5
9月	103.6	90.2	85.1	86.2	85.2	110.2	108.4	167.0	176.8	6.5	43.1
10月	104.6								106.5	5.9	42.4

(注)鉱工業生産指数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(2023年12月4日に取得可能な資料より作成)

(3)雇用面

	有効求人倍率		有効 求人数 (人)	有効 求職者数 (人)	充足率	
	全国 (倍)	和歌山県 (倍)			パートタイム 除く(%)	パートタイム (%)
2018年	1.61	1.34	17,355	12,970	19.6	18.1
2019年	1.60	1.41	17,920	12,699	17.6	17.1
2020年	1.18	1.05	15,107	14,373	16.2	18.8
2021年	1.13	1.09	16,195	14,876	15.2	18.2
2022年	1.28	1.15	16,977	14,777	14.8	16.8
2022年9月	1.32	1.15	16,836	14,664	14.2	15.4
10月	1.34	1.16	16,752	14,486	12.7	15.1
11月	1.35	1.15	16,626	14,400	14.5	15.7
12月	1.36	1.14	16,377	14,386	12.7	13.3
2023年1月	1.35	1.16	16,260	13,991	11.1	12.2
2月	1.34	1.20	16,571	13,838	15.3	18.8
3月	1.32	1.19	16,870	14,216	18.5	21.5
4月	1.32	1.17	16,849	14,373	15.4	21.0
5月	1.31	1.16	16,464	14,179	16.5	20.2
6月	1.30	1.13	16,005	14,223	14.0	17.8
7月	1.29	1.10	15,975	14,466	14.1	15.4
8月	1.29	1.13	16,291	14,453	13.3	14.5
9月	1.29	1.11	16,281	14,660	15.4	17.0
10月	1.30	1.09	16,021	14,719	14.8	16.2

(2023年12月4日に取得可能な資料より作成)